

会社名 株式会社ヤマザワ (コード番号: 9993 登録銘柄)
 (URL <http://www.yamazawa.co.jp>)
 代表者 役職名 代表取締役社長
 氏名 山澤 進
 問い合わせ先 責任者役職名 常務取締役管理本部長
 氏名 板垣 宮雄 TEL (023) 631-2211

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高(又は売上に相当する事項)の会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無

2. 平成16年3月期第1四半期の概況(平成15年4月1日~平成15年6月30日)

(1) 売上高(又はこれに相当する事項)

	百万円	%
16年3月期第1四半期	19,275	(-)
(参考) 15年3月期	75,931	(4.6)

(注) 1. 四半期決算の開示は、該当四半期より実施しておりますので前年同四半期の実績及び増減率は記載しておりません

2. 売上高の数値は監査法人による監査を受けておりません。

3. パーセント表示は、対前期比増減率を示しております。

[売上高又は売上高に相当する事項に関する補足説明]

第1四半期の流通業界は依然として消費支出の低下や低価格志向に伴う売上の減少傾向が続いております。このような状況の中、当社グループは「安心、安全、健康」をメインテーマにかかげ、食品を中心に、薬品、住居関連商品の積極的な販売活動に努めてまいりました。特に、月間を通してお買得品を提供する「生活応援セール」の定着、並びにポイントカードの全店取扱効果が売上の底上げとなっております。

平成15年4月に宮城県多賀城市に「ヤマザワ多賀城店」、7月に宮城県仙台市に「ヤマザワ薬局東鹿島店」を開店いたしております。また平成15年6月、山形市に「生鮮センター」を開業し分散していた生鮮の物流拠点が集約され、昨年6月に稼動した「ドライセンター」と併せて商品の集配作業や店舗作業の効率化が図られております。

事業部門別の状況は以下のとおりです。

(単位: 千円)

期 別 事業部門	16年3月期第1四半期 自平成15年4月1日 至平成15年6月30日		前連結会計年度 自平成14年4月1日 至平成15年3月31日	
	金額	構成比	金額	構成比
小売事業		%		%
スーパーマーケット事業部門	17,041,217	88.4	67,529,346	89.0
ドラッグ事業部門	2,094,437	10.9	7,836,181	10.3
小計	19,135,655	99.3	75,365,528	99.3
その他の事業部門	139,449	0.7	566,243	0.7
合計	19,275,104	100.0	75,931,771	100.0

(2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要に影響を与えた事象

[概要]

該当はありません。

3. 平成 16 年 3 月期の連結業績予想（平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1 株当たり 予想当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	円	銭
中間期	39,500	1,250	700	84	32
通期	79,000	2,450	1,350	158	90

[業績予想に関する定性的情報等]

中間期の業績予想につきましては、第 1 四半期が概ね予定どおりに推移したため、当初の見通しに変更はありません。また、通期の見通しについても変更はありません。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。